

ポスト・パグウォッシュ会議世界大会公開シンポジウム 核抑止からの脱却を目指して

核兵器の保有を背景とした威嚇や、急速な核戦力の増強、核兵器国間における緊張の高まりなど、核兵器を巡る国際情勢は極めて厳しいものとなっております。

シンポジウムでは、パグウォッシュ会議をはじめ、核軍縮分野で、長年にわたりグローバルに活躍している著名な科学者お二人をお招きし、核抑止に頼る危険性、さらには核抑止に頼らない安全保障へ移行するにはどうすればよいかについて議論を行います。

多くの県民の方にお越しいただくよう広報をお願いしますとともに、取材について御検討ください。

【日時】2025年11月5日(水) 17:00~18:30

【会場】広島国際会議場 グリア(広島市中区中島町1-5)、オンライン配信 ※日英同時通訳あり
【次第】

17:00~17:05 開会(広島県知事挨拶)

17:05~17:15 パグウォッシュ会議報告(モデレーター 中村桂子氏)

17:15~17:45 発表① アナ・マリア・セト・クラミス博士

◆核抑止に頼る危険性~国連「核戦争の影響に係る科学者パネル」から

◆核拡散の危険性~IAEA での経験から

発表② フランク・フォン・ヒッペル博士

◆核抑止に頼らない安全保障へ移行するには

17:50~18:25 パネルディスカッション

18:25~18:30 まとめ・閉会

【参加費】無料

【申込締切】令和7年11月4日(火)17:00

【主催】広島県・へいわ創造機構ひろしま(HOPE)

【後援】日本パグウォッシュ会議

【ウェブサイト】<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/peace80/postpugwashsymposium.html>

参加登録はこちらから▶



湯崎 英彦
【パネリスト】
広島県知事
へいわ創造機構ひろしま代表



アナ・マリア・セト・クラミス 博士
【パネリスト】
国連「核戦争の影響に関する独立科学
パネル」議長
国際原子力機関 (IAEA) 元副事務局長



フランク・フォン・ヒッペル 博士
【パネリスト】
プリンストン大学
科学とグローバルセキュリティプログラム
名誉教授



中村 桂子
【モデレーター】
長崎大学核兵器廃絶研究センター
(RECNA) 准教授